

News Release

JESCO グループ防災拠点新設計画について

当社はこの度、大規模自然災害を前提とした当社グループの防災拠点を群馬県高崎市に設置することを決定しましたので、お知らせいたします。

首都直下地震災害時のBCP（Business Continuity Plan）対策として新設する防災拠点は、災害発生時には対策本部とするとともに、国内グループ会社社員および協力会社を含め、計500名の災害用備蓄品保管の他、避難所、復旧活動の拠点として活用してまいります。

本対策拠点の設置にあたり、高崎市のグループ会社 JESCO AKUZAWA 社の旧社屋を新社屋に建替え、今後の事業拡大の新たな拠点として取り組んでまいります。

また、グループの方針であるサステナブル経営のもと、屋上への太陽光発電設備や省エネ電気設備、蓄電池の設置に加え、エネルギー管理システム（BEMS）を導入し、効率的な運用により省エネを促進するとともに、『ZEB』（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）※や省エネルギー性能評価の認証取得を目指しております。

■概要

所在地：群馬県高崎市問屋町二丁目4番地6

敷地面積：1529.15㎡（内 駐車場約1000㎡ 駐車台数28台）

延床面積：1146.18㎡

構造：鉄骨造、地上3階建

用途：JESCO AKUZAWA 社本社、JESCO グループ防災拠点等

完成予定：2025年3月



完成イメージ図

※ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）・・・快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロとなる建築物

以上